

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	建物救助指令で出動し、建物内へ進入したところ一酸化炭素が充満していた事案
3. 体験した事例の中心的要素	21時頃の入電事案。建物内に人が倒れているとの通報内容で出動。出動途上、建築中の建物との追加情報を得る。現場到着時の状況は、2階建一般住宅の内装を工事しており、開口部は全て施錠され、室内は照明がついていた。屋外から玄関付近に倒れている要救助者が確認できたことから、窓ガラスを破壊し、空気呼吸器を着装せず進入。要救助者付近において、エンジンがかかった状態の発電機を確認。ガス検知器による測定を実施したところ、一酸化炭素濃度を1階で500ppm、2階で1000ppm～1600ppmを検知。 本事例の中心的要素は、現場状況を安易に評価したこと。
4. 体験した事例の原因・理由	出動途上における追加情報及び現場到着後に確認した状況を把握しているにもかかわらず、発電機の使用を疑える「建築中」「ライフラインが供給されていないにもかかわらず、室内に明かり」といったキーワードを見逃したこと。

【体験した事例の直接的原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。(大丈夫だろうと思った。)
------------------	------------------------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	令和5年12月1日 午後10時頃
2. 発生した当時の天候	雨
3. 発生した活動現場	屋内: 建築中(完成間近)の2階建て一般住宅
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷しそうになった。
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	軽傷の怪我をしていた(させていた)だろう
6. どのようなことが起きたのか(起きそうになったのか)	有害物と接触
7. 事例体験時の活動	救助現場活動中期
8. (7の活動中)どのような作業中に発生したか	進入・退出
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

● 事例発生・経過

● ●

--	--	--	--	--

● ●

○ヒヤリハットの場合:ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。

--	--

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	はい

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	はい

○その他

l. その他の理由があった。

--

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

--

○装備・資機材の対策について

--

○活動環境の対策について

--

○指揮・情報伝達の対策について

--

イメージ図（現場建物の平面図ではありません）



※一酸化炭素濃度

玄関付近 500ppm

階段付近 1000ppm

2階部分 1600ppm（最大）